洗面化粧台

取扱説明書

保証書付

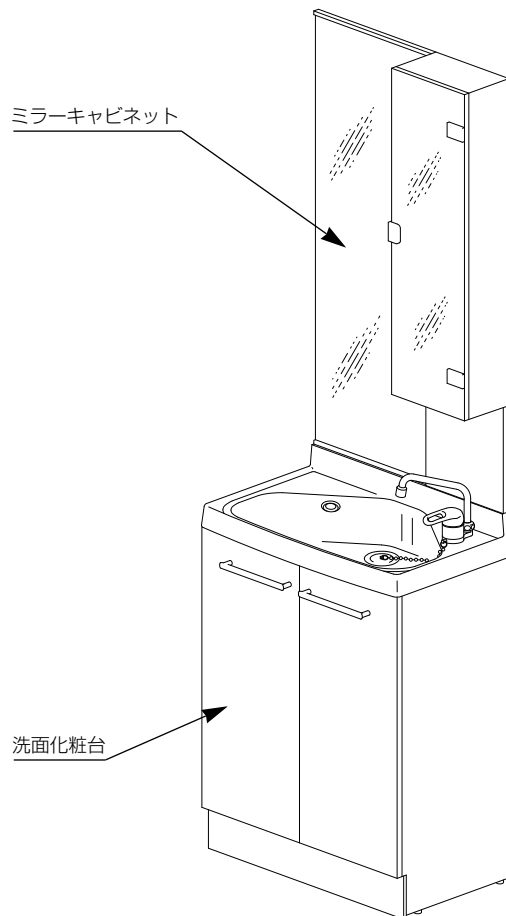
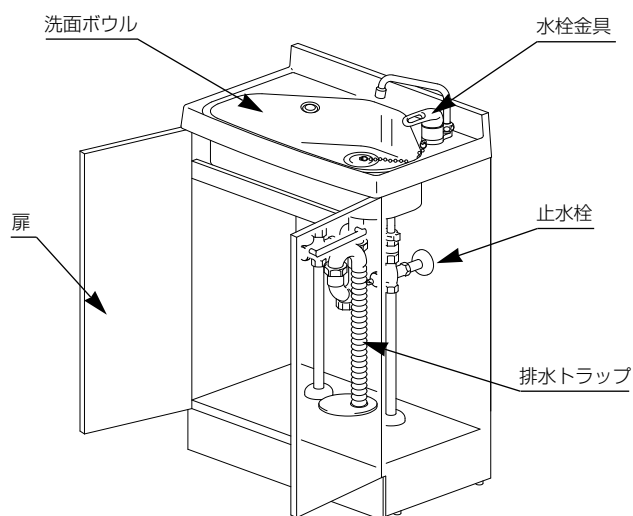
このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、
正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、
大切に保管してください。

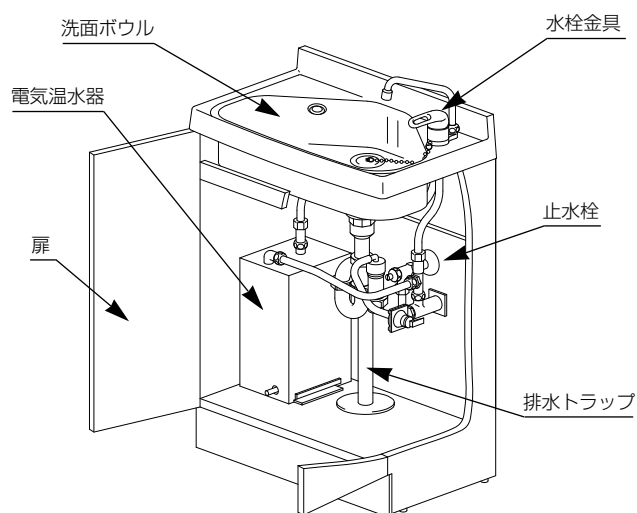
リフラ

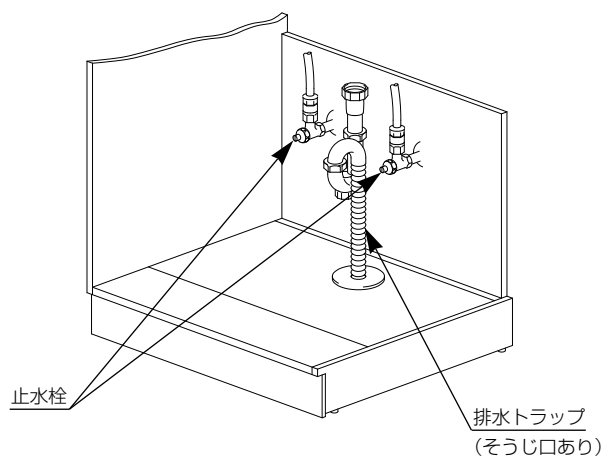
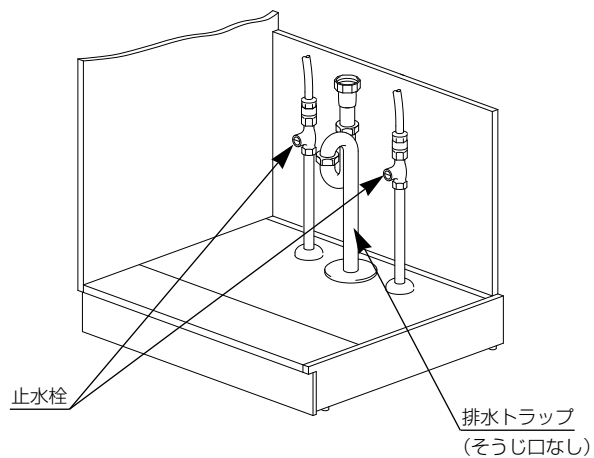
説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、
次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

各部のなまえ

・商品の仕様はお客さまに断わりなく変更することがあります。
・図は商品の例示であり実際の商品と異なる場合があります。

●扉タイプ
FRN-603、605、603(Y)、605(Y)

FRN-605の場合

●電気温水器付
FRN-605EC、605EC(CY)

FRN-605ECの場合

●壁給水仕様

●床給水仕様

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠ 警告 ……………… この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意 ……………… この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

…………………… この絵表示は気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。

…………………… この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。

…………………… この絵表示は分解してはいけない「禁止」の内容です。

…………………… この絵表示は触っていけない「禁止」の内容です。

…………………… この絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠警告

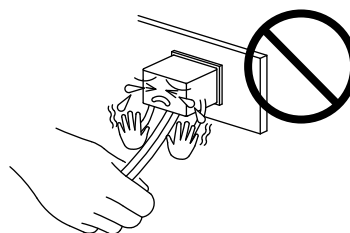
電気部品（オプション品使用の場合）についての警告

スイッチ、コンセント、電源プラグ、照明器具部分に水をかけないでください。また、ぬれた手でさわらないでください。
※漏電、感電の恐れがあります。

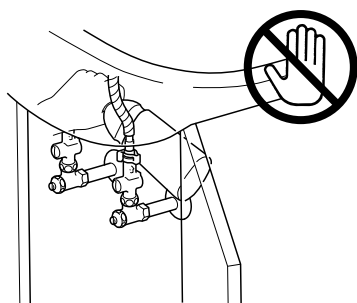
分解・修理・改造についての警告

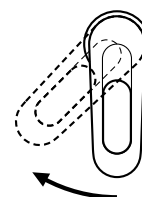
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり、思わぬケガをすることがあります。
※水栓、排水管より漏水する恐れがあります。

電源プラグについての警告

電源プラグを抜くときはコード部分を引っ張らない。必ず先端のプラグ部分を持って引き抜いてください。
※感電やショート・発火による火災の恐れがあります。

⚠注意

ヤケドに注意！！

お湯を使用しているとき、また使用直後はキャビネット内の給湯側の金属部分に直接肌が触れないようにしてください。
※ヤケドをする恐れがあります。

シングルレバー水栓のレバーハンドルを左に動かすときは、ゆっくり動かしてください。
※急に左に動かすと湯温が急上昇することがあり、ヤケドをする恐れがあります。

高温のお湯をお使いになった後は、レバーハンドルを水側に戻し、水を少し流してから止めてください。
※次にお使いになるとき高温のお湯が出てヤケドをする恐れがあります。

⚠注意

ケガに注意！！

洗面ボウルの上に乗らないでください。またキャビネット等（扉、棚、取っ手、化粧キャビネットの天板等）につかまったり、もたれたり、乗ったりしないでください。
※破損やケガの恐れがあります。

扉が傾いたりガタついている場合は、扉の調整や付けなおしを行ってください。

※扉が外れ、落下によりケガをする恐れがあります。（扉の調整・取付けは18～20ページをご覧ください。）

鏡に手をついたり、もたれたり、たたいたりしないでください。
※鏡が割れてケガをする恐れがあります。

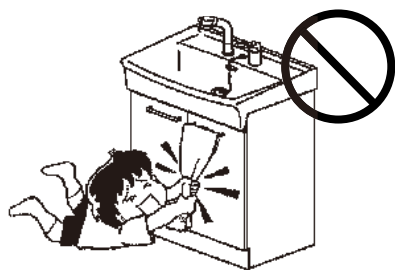
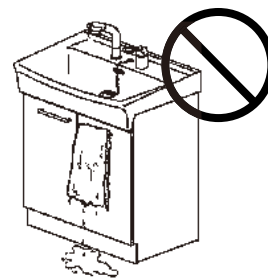
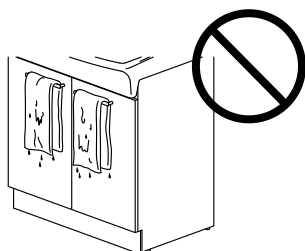
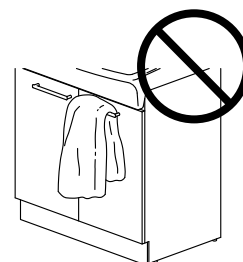
商品がガタついたり破損や故障した場合は、ただちに使用を中止し、修理を依頼してください。

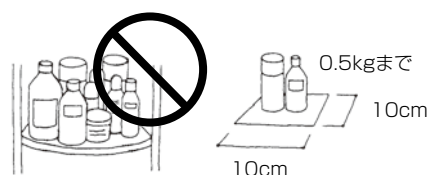
※使用を続けると、より大きな損害を引き起こしたり、ケガをする恐れがあります。（24ページをご覧のうえ修理・点検を依頼してください。）
※電気機器が組み込まれた化粧台では、使用中止の際必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

椅子座の状態から立ち上がる際に、水栓金具を支えにしないでください。
※水栓金具が破損、脱落し、思わぬケガをする恐れがあります。

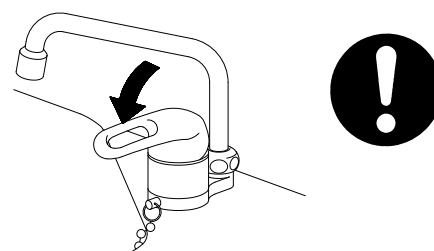
⚠注意

ケガに注意！！

大型取っ手にぶらさがったり、掛かったタオルを強く引っ張らないでください。
※破損やケガの恐れがあります。

大型取っ手に乾いたタオル以外のものを掛けたり、重いものを掛けたりしないでください。（つり下げ質量は1kgまでです。）
※破損やケガの恐れがあります。

大型取っ手にぬれたタオルを掛けないでください。
※破損の恐れがあります。

大型取っ手にフェイスタオル・ハンドタオル以外のタオルを掛けないでください。
※バスタオル・スポーツタオル等の大きなタオルを掛けると、取手が破損する恐れがあります。

棚にものをのせすぎないで！！

キャビネット類の棚に品物を過剰にのせないでください。
※破損、落下によるケガの恐れがあります。
※棚の許容積載量は10cm×10cm（100cm²）あたり0.5kg以下です。
※許容積載量は棚や洗面化粧台の底面に平均的に物を乗せた場合の値です。

漏水、破損に注意

ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。
※漏水で家財等をぬらす財産損害発生の恐れがあります。

⚠注意

凍結に注意！！

凍結が予想される場合は、水栓から少量の水を出したままにしてください。
※凍結破損により漏水し、家財等をぬらす財産損害発生の恐れがあります。

油類、溶剤、強い洗剤を使用しないで！！

排水口にシンナー等の有機溶剤や薬品を流さない。
※排水部材が破損し、漏水する恐れがあります。

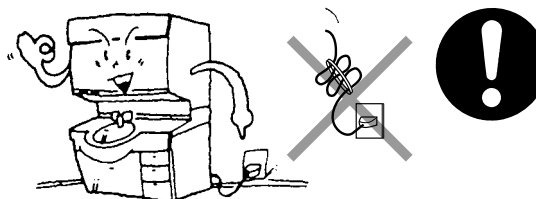
除光液やクレンジング剤等の化粧品、整髪料、芳香剤、洗剤等が付着したまま放置しない。
※化粧品や洗剤の中には樹脂に悪影響を与えるものもあります。
※放置するとヒビ割れや変形が発生して商品が破損し、ケガや漏水を引き起こす恐れがあります。すぐにふき取ってください。

洗剤類、薬剤はそれぞれの「使用上の注意」に従い、使用してください。
※誤った使用により商品が変形・破損し、ケガをする恐れがあります。

固形または粉末の塩素系洗浄剤や漂白剤を使ったり、近づけたりしない。
※金属やゴムを腐食・劣化させ、漏水する恐れがあります。

キャビネット内に塩素系、酸性の薬品・洗剤類を保管する場合は、保管方法に注意してください。
※腐食性ガスが発生すると、蝶番のサビや扉の開閉動作不良の原因になります。
塩素系、酸性の薬品・洗剤類を保管する場合は、キャップを確実に閉めてください。キャビネットや容器に付着した場合は、すぐにふき取ってください。

コンセントやコードの発熱に注意！！

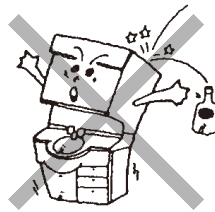
電源は必ず適正配線された専用の100Vコンセントから取ってください。
※電気容量を超えると、コードが発熱して火災の恐れがあります。

使用時のご注意

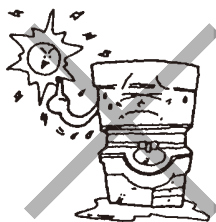
故障をおこさないためにお守りください

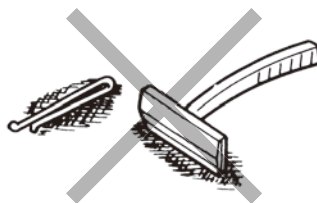
洗面ボウルに急に熱湯を注がないで！！

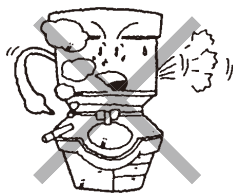
洗面ボウルに急に熱湯を注がず、常温の水をためてから注ぐようにしてください。
※洗面ボウルが破損する恐れがあります。

ものを落とさないで！！

重いものや硬いものを落とさないでください。
※キズ、ヒビ割れの原因になります。

直射日光を当てないで！！

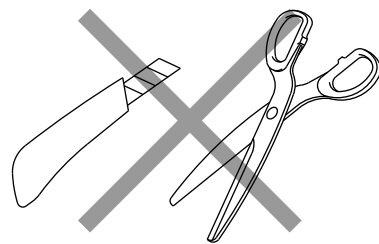
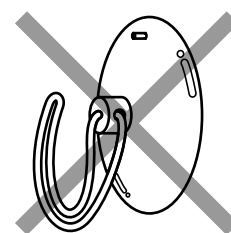
直射日光が当たる場合は必ずカーテン等でさえぎってください。また、スポット照明や殺菌灯を直接当てないでください。
※変色や変形の恐れがあります。

金属類を放置しないで！！

ヘアピン、カミソリの刃等を放置しないでください。
※サビが付着して取れなくなる場合があります。

火を近づけないで！！

火がついたもの（タバコ、マッチ等）を置いたり近づけたりしないでください。
※コゲ跡がつく恐れがあります。

ぬれたまま放置しないで！！

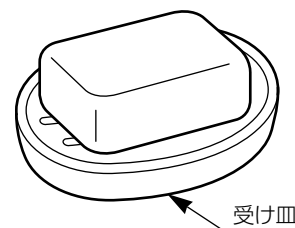
ぬれたまま放置しないでください。
※木が水を含み、傷む恐れがあります。

使わないで！!

洗面ボウル内では刃物や先端が鋭利な物は使用しないでください。
※洗面ボウル表面にキズが付く恐れがあります。

当社品以外の吸盤付きタオル掛、吸盤付石けん置き等を使用しないでください。
※カウンターやキャビネットに吸盤を貼ると、貼った周辺が変色する場合があります。

化粧品などの使用について

除光液、化粧品、整髪料、毛染め剤、脱色剤、うがい薬、漂白剤、酸性洗剤などが付着したまま放置しない。すぐにふき取ってください。
※放置すると変色や変形、ヒビ割れの原因となります。

石けんの使用について

- カウンターや洗面器に直接石けんを置かないでください。
  必ず受け皿を使用してください。
- ハンドソープ容器や受け皿の下は石けんカスがたまりやすいので、こまめにふき取ってください。
  ※ 石けんカスが付いたまま長時間放置すると、カウンターが変色したり光沢がなくなる恐れがあります。

ご使用方法

お湯を使う

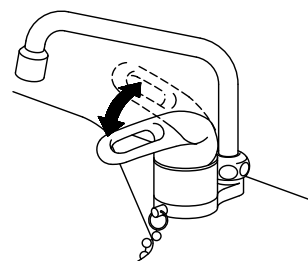
⚠ 注意

吐出する際は、水栓のハンドルを急に操作しないでください。
※水がはねてキャビネットや衣類、家財等をぬらす財産損害発生の恐れがあります。

シングルレバー混合水栓の場合（LF-49S-MB）

詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。

吐出する

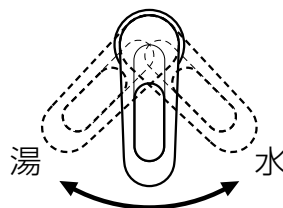
レバーハンドルを上げると吐出します。レバーハンドルの上げ具合で吐出量を調節します。
レバーハンドルは左右どの位置でも下げると止水します。

お願い

●水量の多い場合は止水栓を調節してください。（毎分10リットル程度が目安です。）
※詳細については「水量を調節する」（16ページ）をご覧ください。

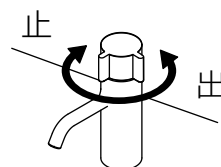
温度を調節する

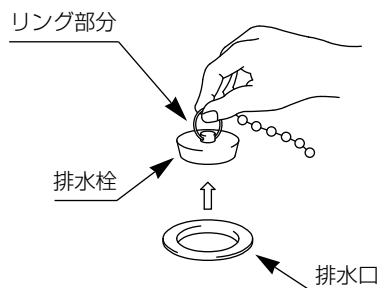
レバーハンドルを回します。

吐出温度を上げる 左に回す。

吐出温度を下げる 右に回す。

立水栓の場合（LF-E01-MB）

吐出する

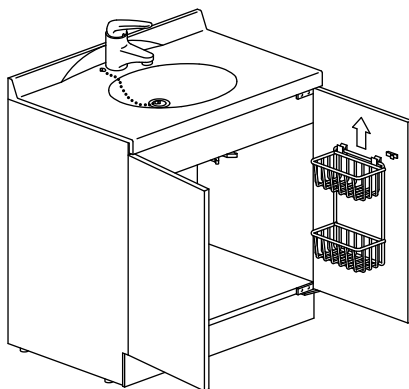
ハンドルの回し具合で吐出量を調節します。

排水栓を開閉する

排水栓に付いているリング部分を持って開閉します。
洗面器に水をためる場合は、排水栓を排水口に押し付けてください。
※鎖を持って引っ張ると、鎖が切れる恐れがあります。

オプション機能

ミラーキャビネット・電気温水器・フットスイッチ・足元温風機・洗濯機用ホース接続型立水栓については各取扱説明書をご覧ください。

扉用バスケット（オプション）

① 取外し方

上に引き上げてフックから外します。

② 取付け方

3ヶ所のフックに合わせて取り付けます。

おそうじ方法

⚠警告

スイッチ、コンセント、電源プラグ、照明器具部分に水をかけないでください。
また、ぬれた手で触らないでください。
※ 漏電、感電の恐れがあります。

⚠注意

●洗剤類、薬剤はそれぞれの「使用上の注意」に従い、使用してください。
※ 誤った使用により商品が変形・破損し、ケガをする恐れがあります。

●固形または粉末の塩素系洗浄剤や漂白剤を使ったり、近づけたりしない。
※ 金属やゴムを腐食・劣化させ、漏水する恐れがあります。

お願い

●お手入れの際、次のものは使用しないでください。
・シンナー等の有機溶剤や薬品、除光液、オレンジオイル配合の洗剤
※樹脂（プラスチック）表面にヒビ割れや変形が発生する場合があります。
・酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤
※金属部がサビたり、表面が変色する恐れがあります。
・研摩力の強いクレンザーや固いナイロンスポンジ
※キズがつく場合があります。
●お手入れに使う布はやわらかいキレイなものを使用してください。
※古い固くなった布やトイレットペーパーを使うとキズがつく場合があります。

日頃のおそうじ

キャビネット本体

週1回のお手入れ

やわらかい布に住宅用中性洗剤または、100倍程度に薄めた食器用中性洗剤を付けて、汚れをふき取ります。

お願い

ぬれたままで放置しないでください。
※木が水を含み、ふくらんだり、表面がはがれる恐れがあります。

ワンポイント

●表面にツヤがある扉のお手入れ

表面にツヤ（光沢）がある扉は、洗剤を付けたやわらかい布で軽く叩くようにして汚れを吸い取ってください。
※強くこすると、細かいキズが付く場合があります。

●すき間のおそうじ

カウンターとトールキャビネットやミラーキャビネット等のすき間には、水アカやヨゴレが溜まりやすいので、綿棒や柔らかい毛の歯ブラシ等で汚れをかき出しておそうじしてください。

洗面器

週1回のお手入れ

浴室用中性洗剤または100倍程度に薄めた食器用中性洗剤をつけたスポンジで洗面器内を軽くこすった後、洗剤を洗い流します。

※メラミンスポンジは使用できますが、泡が立たず摩擦が大きいため、洗剤でのお手入れに比べると表面の光沢が劣化しやすいです。使用される場合は、強くこすらないでください。また、水栓等の印字部分は消えてしまうため、使用しないでください。

●洗面器内の主な汚れは水アカや石けんカス等です。浴室用中性洗剤はそれらの汚れに適した成分が配合されています。

ガンコな汚れは…

浴室用クリームクレンザーをつけ、汚れをやさしくこすり落とします。

※こすりすぎると表面にキズが付いたり、ツヤが出すぎて変色する場合があります。確認しながらご使用ください。

●浴室用クリームクレンザーはキッチン用のものに比べて粒子が細かくキズが付きにくいため、人造大理石（ポリエステル樹脂）製洗面器のお手入れに適しています。

ワンポイント

落ちにくい汚れやもらいサビは、強くこすらず、浴室用クレンザーをつぎ足しながら、こすっては水洗いを繰り返し、少しずつ落とすのがコツです。

週１回程度のおそうじ

水栓金具

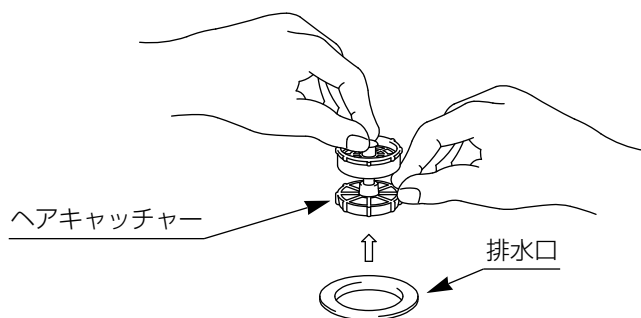
浴室用中性洗剤をつけたスポンジで軽くこすった後、洗剤が残らないよう洗い流すか、湿らせた布でしっかりふき取ります。

※ ガンコな汚れには、浴室用クリームクレンザーをご使用ください。

● ナイロンタワシやブラシ、メラミンスポンジは使用しないでください。

※ 水栓表面にキズが付いたり、印字部分（湯水・流量調節の表示）が消える恐れがあります。

排水口（ヘアキャッチャー）

ヘアキャッチャーを上方に引き抜きます。
ヘアキャッチャーについているゴミを取り除き、元通りはめ込みます。

長くお使いいただくために

⚠警告

分解・修理・改造についての警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理･改造は行わないでください。
※発火したり、思わぬケガをすることがあります。

⚠注意

凍結に注意！!

凍結が予想される場合は、水栓から少量の水を出したままにしてください。
※凍結破損により漏水し、家財等をぬらす財産損害発生の恐れがあります。

ヤケドに注意！!

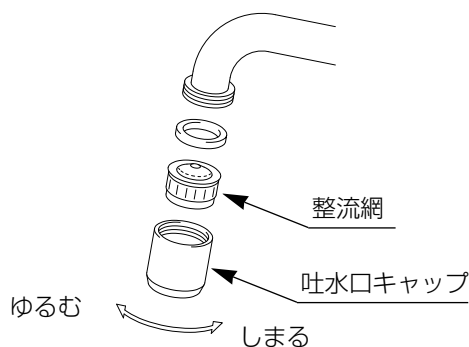
お湯を使用しているとき、また使用直後はキャビネット内の給湯側の金属部分に直接肌を触れないようにしてください。
※ヤケドをする恐れがあります。

吐水口からの水量が少なくなったと感じたら

吐水口のお手入れ（LF-49S-MBの場合）

①
散水板を矢印「ゆるむ」の向きに回して取り外します。

泡沫ユニットとストレーナーについたゴミ、水アカを歯ブラシ等で取り除きます。

③
散水板を矢印「しまる」の向きに回して取り付けます。

水量を調節する

吐出量の調節は止水栓を操作して行ってください。

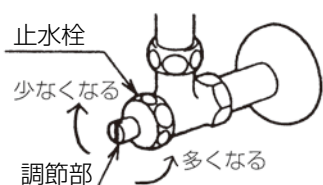
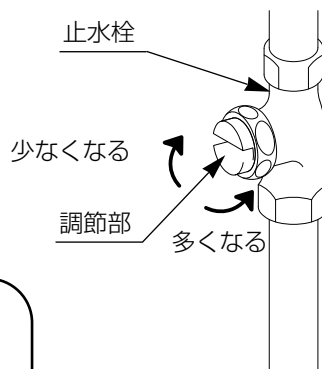
お願い

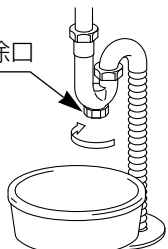
止水栓を閉めるときは何回回したかを記録してください。止水栓を元の位置に戻すとき必要になります。

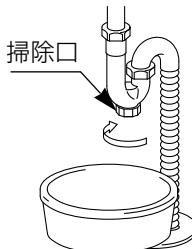
※元の位置に戻しておかないと施工時と設定が変わり、湯温が変化したり、洗面器から水があふれる恐れがあります。

1. 水栓のハンドルを湯側いっぱいまで回して吐出し、湯側止水栓（向かって左）の調節部をマイナスドライバーで回して適量に調節します。

2. 水栓のハンドルを水側いっぱいまで回して吐出し、湯側いっぱいの位置の吐出量と同じになるように水側止水栓（向かって右）の調節部をマイナスドライバーで回して調節します。

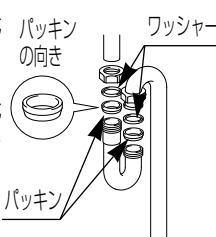
●壁給水仕様

●床給水仕様

止水栓の操作

水量を多くする	調節部を左に回す
水量を少なくする	調節部を右に回す
閉める	調節部を右にいっぱい回す

※壁給水の場合止水栓は別途手配品です。上記調節方法はドライバー式止水栓の例です。

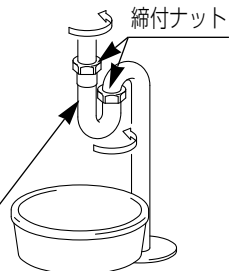
排水が遅いと感じたら

排水トラップのお手入れ

●**掃除口付きの場合**

① 排水トラップの掃除口の真下に封水を受ける容器を置きます。

② 掃除口を手で回して取り外し、ゴミを取り除きます。

③ 掃除口を元通り取り付けます。

④ 水栓から水を流し、排水トラップから水が漏れていないことを確認します。

●**掃除口なしの場合**

① 排水トラップの真下に封水を受ける容器を置きます。

② 締付ナットを回してトラップU字管を取り外し、ゴミを取り除きます。

※金属製排水トラップの場合は、工具で締付ナットをゆるめてください。
※樹脂製排水トラップの場合は手で締付ナットをゆるめてください。

③ トラップU字管を元通りに取り付けます。
※パッキンを必ず元通りに取り付けてください。

パッキンの向き　ワッシャー　パッキン

※金属製排水トラップの場合は、工具でしっかりと締め付けてください。
※樹脂製排水トラップの場合は手でしっかりと締め付けてください。
（工具で過剰に締め付けると破損する恐れがあります）

④ 水栓から水を流し、排水トラップから水が漏れていないことを確認します。

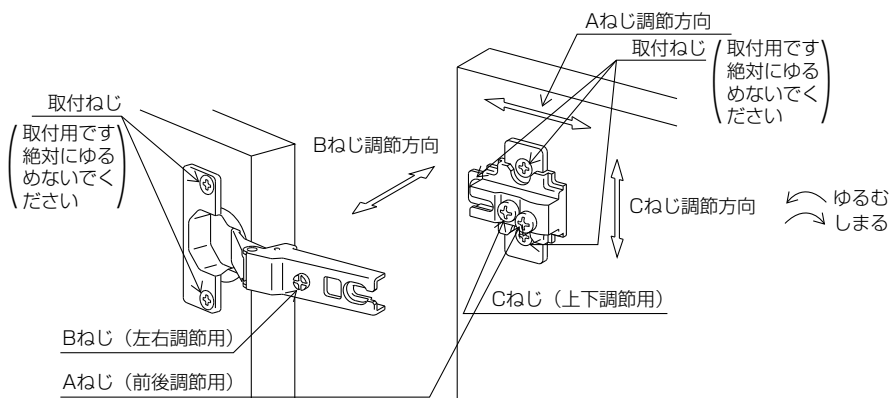
⚠ 注意

●ナット類はしっかりと締め付けてください。
※締め付けが不十分だと漏水を引きおこす恐れがあります。
●上記以外の締付ナットなどに触れたり、外したりしないでください。
●パッキン、ワッシャーにキズや変形が見られた場合、必ず交換してください。

ワンポイント

排水トラップに水を流さないと、封水（下水からの臭いを遮断するため、管内にためておく水）が少なくなり、排水口から下水の臭いが漏れてくる恐れがあります。排水トラップのお手入れ終了後は各部を確実に取り付け、必ず水を流してください。

扉の開閉が滑らかでなくなったら

洗面化粧台（ねじ固定式）

⚠注意

調節後は必ず、Aねじ、Bねじ、Cねじが固く締め付けられていることを確認してください。

※締め付けが不足しますと、蝶番がゆるみ、扉の外れ、落下によりケガをする恐れがあります。

各ネジの調節量

Aねじ…前方向2.0mm、後方向1.0mm
Bねじ…右へまわす→手前へ4mm、
　　　　左へまわす→後方へ1mm
Cねじ…上方向1.5mm、下方向1.5mm

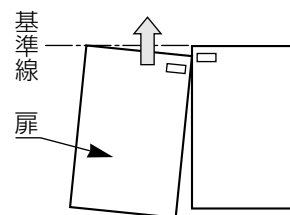
扉の先端が上がっているとき

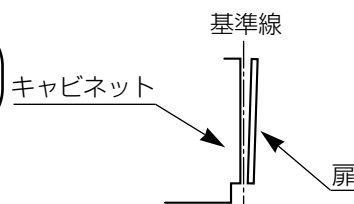
❶ 扉上方の蝶番のBねじを右へ回して調節します。または、扉下方の蝶番のBねじを左へ回して調節します。

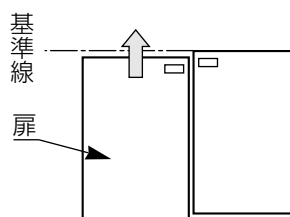
❷ 扉を閉めて確認します。

❸ 正しい位置になるまで①、②を繰り返します。

扉の先端が下がっているとき

1. 扉下方の蝶番のBねじを右へ回して調節します。または、扉上方の蝶番のBねじを左へ回して調節します。
2. 扉を閉めて確認します。
3. 正しい位置になるまで①、②を繰り返します。

扉と側板のすき間が上下異なるとき

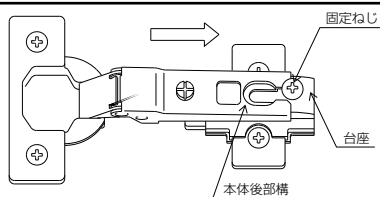
1. 扉上方の蝶番のAねじを左へ回してゆるめ、扉を動かして前後の正しい位置にします。
2. 正しい位置でAねじを右へ回して締め付けます。

扉の位置が上下異なるとき

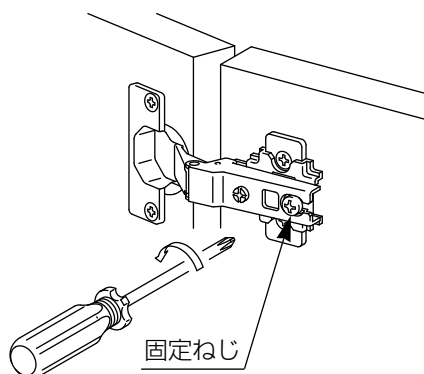
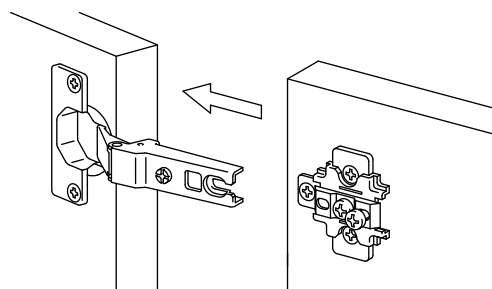
1. 扉の上下の蝶番のCねじを左へ回してゆるめ、扉を上下させて正しい位置にします。
2. 正しい位置でCねじを右へ回して締め付けます。

ワンポイント

- ●Aねじ、Bねじ、Cねじは扉を取り付けたままで調節できます。
- ● 2 枚扉（両開き）の場合で、片方の扉だけで調節できないときは、左右の扉で交互に調節を行ってください。

（2）扉の取付方法

洗面化粧台（ねじ固定式）

1 本体後部溝を台座固定ねじに差し込み固定ねじを締め付けます。

（3）扉の取外方法

1 固定ねじをドライバーでゆるめます。

2 扉を矢印の向きに引っ張って、取り外します。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

処置	参照頁
蝶番の増締めをします。増締めをした後、扉がずれていたら、調節します。	18
扉のずれを調節します	18
扉のずれを調節します	19
扉のずれを調節します	19
扉のずれを調節します	19
吐水口のキャップのそうじをします	15
止水栓を左に回して開けます	16
給湯機器の能力を高く設定します（給湯機器の取扱説明書をご覧ください）	
他の場所で湯を使わないようにします	
「吐出量が少ない」の項を見ます	15
アフターサービスのページをご確認の上、ご連絡ください	23
アフターサービスのページをご確認の上、ご連絡ください	23
止水栓を右に回して閉めます	16
排水口をそうじします	14
排水トラップをそうじします	17
掃除口をしっかり閉めます	17
アフターサービスのページをご確認の上、ご連絡ください	23

左記の対応をしても直らないときは修理を依頼してください。

アフターサービスについて

1.修理を依頼される前に

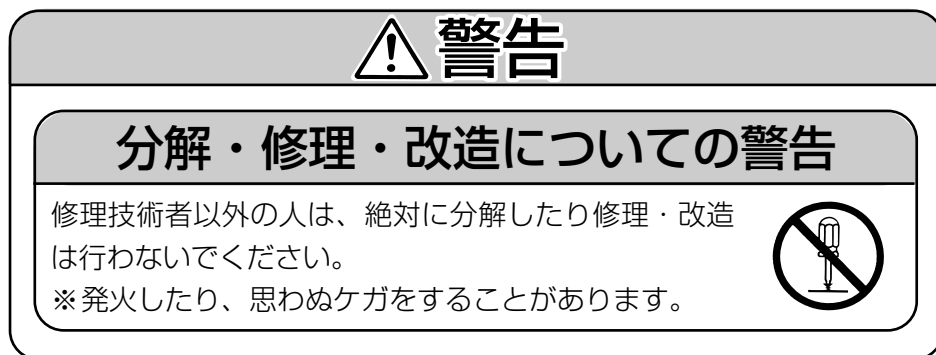
商品が故障したら「故障かな？と思ったら」（21ページ）を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店またはINAXメンテナンスにご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

●取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
●異常を感じたとき

上記の場合そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

⚠警告

分解・修理・改造についての警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり、思わぬケガをすることがあります。

2.保証書をご覧ください。

保証書は必ず記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
保証期間は取付日から**2**年間です。
保証期間中でも、以下の内容によって生じた異常等については保証の対象となりませんのでご注意ください。

●取扱説明書に従わない使用上の誤りによる損傷
●取付後の改造、移動、その他変更により生じたもの
●火災、地震、その他天災地変により生じたもの
●水栓の止水パッキン等の消耗品

3.修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店に修理を依頼してください。

保証期間中の修理

修理に関しては必ず保証書をご提示ください。
保証期間内は保証の規定に従って修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

●おなまえ･おところ･電話番号
●商品名･品番←P.28の「品番を調べる」参照
●取付年月日（保証書に表示）
●故障内容･異常の状況（できるだけ詳しく）←P.21の「故障かな？と思ったら」参照
●ご訪問希望日

修理の依頼先･アフターサービスについてのお問い合わせ先

お求めの取扱店、またはINAXメンテナンスに連絡してください。

●お求めの取扱店

●INAXメンテナンス 修理受付センター （365日受付）

TEL **0120-1794-11**　受付時間9：00～20：00

FAX **0120-1794-56**

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

4.部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合があります。

※補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

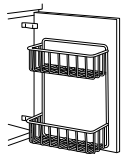
洗面化粧台

<table>
<tr><td>間口（mm）</td><td colspan="3">600</td></tr>
<tr><td rowspan="2">品番</td><td>FRN-603L FRN-603L(Y)
FRN-603R FRN-603R(Y)</td><td>FRN-605L FRN-605L(Y)
FRN-605R FRN-605R(Y)</td><td>FRN-605LEC FRN-605LEC(CY)
FRN-605REC FRN-605REC(CY)</td></tr>
<tr><td colspan="3">※化粧台本体は一般仕様と寒冷地仕様の区別はありません。</td></tr>
<tr><td>キャビネット</td><td colspan="3">扉タイプ</td></tr>
<tr><td>サイズ(mm)(幅×奥行×高さ)</td><td colspan="3">600×370×850</td></tr>
<tr><td rowspan="3">水栓金具</td><td>立水栓</td><td colspan="2">シングルレバー洗面混合水栓グースネックタイプ</td></tr>
<tr><td>LF-E01-MB</td><td colspan="2">LF-49S-MB</td></tr>
<tr><td colspan="3">一般地仕様と寒冷地仕様は共用品です。</td></tr>
<tr><td>排水器具</td><td colspan="3">ゴム栓式排水栓（ヘアキャッチャー付き）</td></tr>
<tr><td>洗面ボウル</td><td colspan="3">ポリエステル系人造大理石製　10L</td></tr>
<tr><td>本体</td><td colspan="3">木組構造</td></tr>
<tr><td>扉カラー</td><td colspan="3">S1FW：シルクウッド、P1FW：ホワイト</td></tr>
<tr><td>付属品</td><td colspan="3">排水トラップ、鎖付きゴム栓</td></tr>
</table>

※EC付きは電気温水器仕様、(Y)、(CY)付きは床給水仕様
電気温水器EC対応品番：EHPN-F6N1

■洗面化粧台の品番の見方

①FR･･･････シリーズ名　リフラ
②N････････扉タイプ
③60 ･･････間口600mm
④3L･･･････立水栓タイプ（水栓取付位置：左タイプ）
3R ･･････立水栓タイプ（水栓取付位置：右タイプ）
5L･･･････シングルレバー洗面混合水栓グースネックタイプ（水栓取付位置：左タイプ）
5R ･･････シングルレバー洗面混合水栓グースネックタイプ（水栓取付位置：右タイプ）

⑤EC ････････電気温水器付
⑥(Y),(CY) ･･･床給水仕様（壁給水仕様は品番なし）
⑦P1F･･･････扉色 ホワイト
S1F･･･････扉色 シルクウッド
⑧W ･････････洗面ボウル色 ホワイト

オプション品

品名	扉用バスケット
品番	BB-EX5
主な材質	鉄線PE粉体塗装
サイズ(mm) (幅×奥行×高さ)	200×100×300
外観	
価格	￥1,500

※価格は2011年4月現在のものです。（税別）
※仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので、
　ご了承ください。

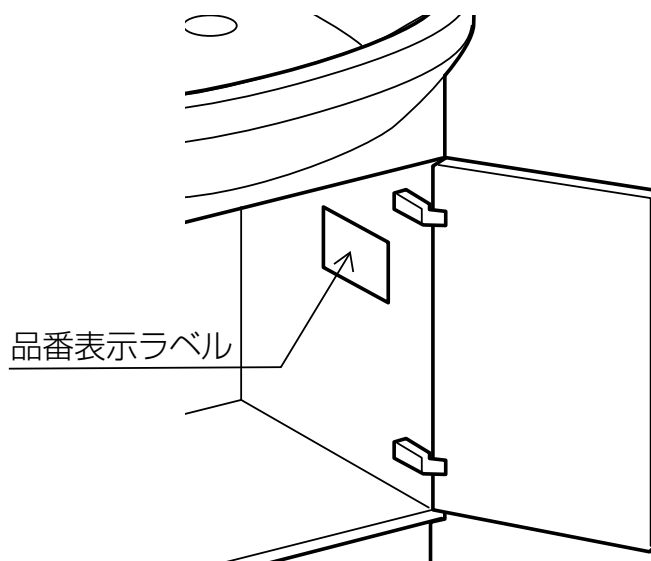
交換部品およびオプション品の購入方法

交換部品の名称と品番をご指定ください

販売店などで購入される場合	宅配サービスをご利用される場合
当社商品の販売店、またはお近くのLIXILショールームでお求めください。	INAXメンテナンス ダイレクト販売事業部にて承ります。 （宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。） **0120-00-1794** 受付時間9：00～17：00 （夏期・年末年始の休みを除く）

品番を調べる

本体に貼ってあるシールを見る

洗面化粧台	開き扉を開けたキャビネット本体内部の右上に貼ってある品番表示ラベルで品番を確認してください。
その他のキャビネット	キャビネット本体内部の右上に貼ってある品番表示ラベルで品番を確認してください。

洗面化粧台　品番表示ラベル

例）

品番
FRN-603L/P1FW

製造番号
A0101-091500001

修理のご依頼は、
お求めの販売店または
INAXメンテナンス
0120-1794-11
http://www.i-mate.co.jp
株式会社 LIXIL

廃棄について

洗面化粧台、その他のキャビネットを廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。
※ 品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名または品番： リフラ

保証期間		取付日
取付日より　2ヶ年		年　月　日
お客さま	おなまえ	取扱店名
	おところ	
	おでんわ (　　　)	TEL　(　　　)　−

お客さまへ
- 保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはINAXメンテナンスにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
   (1) 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用など）に使用した場合の故障及び損傷などの不具合。
   (2) 指定業者や取付説明書などに基づかない設置及び取付工事に起因する不具合。
   (3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷などの不具合。
   (4) 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合。
   (5) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合。
   (6) 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆など）または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合。
   (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合。
   (8) 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫など）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合。
   (9) 天災地変（火災、爆発など事故、落雷、地震・噴火・風水害・津波、地盤沈下、凍結、雪害など）に起因する不具合による故障及び損傷。
   (10) 戦争・暴動など破壊行為または犯罪などの不法行為に起因する破損や不具合。
   (11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かびなどの現象。
   (12) 消耗品（パッキン）類、配管中の異物のつまりなどによる故障及び損傷。
   (13) 水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷。（※水道水とは、水道事業体が供給する上水をいう。）
   (14) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷。
   (15) 給水・給湯配管の錆、砂やゴミなどの異物の配管内流入及び水アカ固着に起因する不具合。
   (16) ガス・電気・給水などの供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動など）に起因する故障及び損傷などの不具合。
   (17) 保証書の期限切れまたは提示がない場合。
   (18) 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き換えられた場合。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6ヶ年です。

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法など、商品についてのお問い合わせは

お客さま相談センター

TEL 0120-1794-00　FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　9:00～18:00
土日・祝日　9:00～17:00
（ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話などではご利用になれない場合がございます。下記番号をご利用ください。

TEL.0562-40-4050　FAX.0562-40-4053

修理のご依頼は（本文の「アフターサービスについて」をお読みください）

お求めの取扱店または
INAXメンテナンス 修理受付センター　365日受付

TEL 0120-1794-11　受付時間　9:00～20:00
FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

●当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さまなどの個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス　http://www.lixil.co.jp/

こんな症状が見られたら、お求めの取扱店またはINAXメンテナンスに修理をご依頼ください。

袋:PE